

1.「きこえに関するアンケート調査」

6月6日の「補聴器の日」を前に、『耳』と『きこえ』に関する調査を行いました。

【調査対象者属性】

対象者：補聴器を使用していない20歳代～60歳の男女
調査エリア：日本全国
調査期間：2008年3月14日～16日
調査方法：インターネット調査
対象者数：500人
対象者属性：【性別】男性250人、女性250人
【年齢】20歳代～60歳代の男女各50名
【結婚】未婚者171人（34.2%）既婚者329人（65.8%）

Q.1「耳の形がきれいだと思う有名人は？」（フリーアンサー）

「耳の形がきれいだと思う有名人」の男性部門は、2位以下を大きく引き離し、『木村拓哉』さんがトップに。女性部門では『吉永小百合』さんが選ばれました。

『木村拓哉』さんは、昨年公開された映画「武士の一分」で、盲目の武士役を熱演。「きこえ」を大事にするその役柄から、耳に注目が集まったと思われます。

一方、女性部門のトップの『吉永小百合』さんは、特に、50～60歳代から多くの票を集めました。吉永さんは、デビューから今までの多くの場面で耳を出したヘアスタイルを好み、最近では今年1月に公開された映画「母べえ」でもアップにした髪型で優しい母親役を演じたことが、多くの人の記憶に残っていると思われます。

また、男性・女性両部門どちらも『思いつかない』『耳に注目したことがない』など、『有名人をイメージできない』という回答が100名以上にのぼり、日頃から耳に注目している人が少ないこともこの調査で判明しました。

< 耳の形がきれいだと思う有名人ランキング > （男性部門 n=350 / 女性部門 n=366）

	男性部門	人	%
1位	木村拓哉（俳優）	54	15.4%
2位	福山雅治（俳優）	17	4.9%
3位	玉木宏（俳優）	15	4.3%
4位	松井秀喜（ジャッキー・カーチス）	10	2.9%
5位	織田裕二（俳優）	10	2.9%
6位	江川卓（元プロ野球選手）	9	2.6%
7位	妻夫木聡（俳優）	8	2.3%
8位	緒方拳（俳優）	7	2.0%
9位	瑛太（俳優）	7	2.0%
10位	高倉健（俳優）	6	1.7%

	女性部門	人	%
1位	吉永小百合（女優）	24	6.6%
2位	松嶋菜々子（女優）	23	6.3%
3位	黒木瞳（女優）	22	6.0%
4位	伊東美咲（女優）	16	4.4%
5位	佐藤藍子（女優）	15	4.1%
6位	竹内結子（女優）	12	3.3%
7位	広末涼子（女優）	12	3.3%
8位	藤原紀香（女優）	12	3.3%
9位	仲間由紀恵（女優）	10	2.7%
10位	常盤貴子（女優）	9	2.7%

Q. 2 「落ち込んだとき、誰の声に励まされたいですか？」（フリーアンサー）

全体としては、『家族』が1位になりました。年代別では、20、30歳代の女性の多くが回答しています。

2位には40歳代男女から高い支持を集めた『自分の子供』が。中には「子供がお母さんと呼ぶ声に何より励まされる」という女性のコメントがあるなど、日常の何気ない子供の一言が両親にとって励みになるようです。

3位に入った『妻』は、50、60歳代の男性に多く見られる一方、6位の『夫』と答えた60歳代の女性は、20歳代の次に少なく、夫婦の意識の差が見られました。

また、男女別に回答を見ると、20歳代男性が『恋人』、50、60歳代男性が『妻』など男性は女性に励まされたい願望が強いようです。

< 落ち込んだ時、誰の声に励まされたいか > (n=455)

——	回答	人	%	内訳	性別 合計	20代	30代	40代	50代	60代
1位	家族	70	15.3%	男	27	2	3	2	9	11
				女	43	10	10	6	9	8
2位	自分の子供	62	13.6%	男	29	0	9	13	4	3
				女	33	0	3	11	9	10
3位	妻	47	10.3%	男	47	5	7	9	14	12
				女	—	—	—	—	—	—
4位	好きな芸能人	44	9.6%	男	22	4	6	4	5	3
				女	22	4	6	7	3	2
5位	恋人	42	9.2%	男	29	12	6	9	0	2
				女	13	7	5	1	0	0
6位	夫	37	8.1%	男	—	—	—	—	—	—
				女	37	3	8	9	13	4
7位	友人	34	7.4%	男	14	6	4	2	0	2
				女	20	6	5	4	1	4
8位	好きな人	23	5.6%	男	8	2	3	1	2	0
				女	15	6	4	2	3	0
9位	母親	11	2.4%	男	3	2	0	0	1	0
				女	8	1	1	3	0	3
10位	ペット	9	1.9%	男	5	1	0	1	1	2
				女	4	1	1	0	1	1

※網掛けは性別・年齢別1位の回答

Q.3「聴力が低下したら、補聴器を使いますか？」(フリーアンサー)

<「はい」と回答>

- ・全世代の6～7割の人が「はい(補聴器を使う)」と答えています。

この「はい」と答えた人の中には、補聴器について正確に理解している人は少ないと予想されますが、この調査で「補聴器を全く知らない人は少ない」ということもわかりました。当然、男女で微妙な違いがありますが、理解している割合は、年代が上がるにつれて増えています。

その理由として、『きこえが悪いと不便だから』、『人とのコミュニケーションをはかりたいから』、『きこえが悪いと不安だから』『音や声をいつまでも聞いていたいから』など、「きこえ」は生活する上で重要なものであるという認識が各世代で高いことがわかりました。

ただ、「はい」と答えた人の中でも、補聴器のイメージを尋ねた問いでは『できるだけ装用したくない』『装用するのは恥ずかしい』と答える人が多く見られ、小型化やデザインに富んだ現在の補聴器ではなく、大きくて単色の『昔の補聴器』のイメージを持ったままの人が多いようです。

- ・「人とコミュニケーションをはかるため」50～60歳代の『はい』と答えた理由の第2位に

50～60歳代になると、「きこえ」に不自由な人(特に高齢者)とのコミュニケーション問題が身近なものとしてイメージしやすく、20～30歳代では低位であった「コミュニケーションをはかるため」という理由が第2位となったものと思われます。

<「いいえ」と回答>

- ・「聴力が低下する実感が湧かない」20～30歳代の「いいえ」と答えた理由 第1位に

30歳代でも「聴力低下」は始まっていますが、それは高い周波数のわずかな程度のため、本人がその低下を自覚するまでにいたっていないためと思われます。

- ・「(補聴器を装用するのは)格好が悪い」40～60歳代の「いいえ」と答えた理由 第1～2位

「補聴器＝格好悪いもの」という固定概念が出来上がっている40～60歳代では「いいえ」と答えた理由の第1～2位となっていますが、若い20～30歳代ではこうした固定概念がなく、補聴器に対する正しい情報提供が、補聴器のイメージ向上につながるものと期待しています。

【総評】「はい」「いいえ」と答えた人のいずれも、補聴器のイメージを『装着すると格好が悪い』『邪魔そうだ』『年寄りくさい』と答えており、小型化されデザイン性にも富む「現在の補聴器」ではなく、「昔の補聴器のイメージ」をそのまま持っている人が多いと見られます (*最新の補聴器については、11ページをご参照ください)

< 聴力が低下したら補聴器を装用しますか > (n=500)

	全体	20代		30代		40代		50代		60代	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
はい	362 (72.4%)	33 (66%)	30 (60%)	35 (70%)	35 (70%)	33 (66%)	38 (76%)	40 (80%)	35 (70%)	43 (86%)	40 (80%)
いいえ	138 (27.6%)	17 (34%)	20 (40%)	15 (30%)	15 (30%)	17 (34%)	12 (24%)	10 (20%)	15 (30%)	7 (14%)	10 (20%)